

ビーナスキッズふじいでら 保護者様向け 放課後等デイサービス評価表

公表:令和 1年 11月 14日

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見	解答
環境、体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	86%	14%	0%	充分とはいえない。参観時は特に非常に狭かった。	貴重なご意見ありがとうございます。申し訳ございません。配置等考え子ども達が活動しやすい安全な環境作りに努めて参ります。
						藤井寺の方は見たことがないので	機会がございましたら是非お越しいただければと思います。宜しくお願い致します。
						広すぎず狭すぎず丁度いいと思います。	ありがとうございます。今後も子ども達が活動しやすい環境整備に努めていきます。
						オープンしたばかりですごくきれいで明るいので子どもも喜んでいきます。	嬉しいお言葉ありがとうございます。今後もこの状態を維持できるよう努めて参ります。
②	職員の配置数や専門性は適切であるか	82%	14%	5%	毎回安心して預けることができます。	嬉しいお言葉ありがとうございます。今後も保護者様や子どもたちが安心してご利用いただけるようスタッフ一同努めて参ります。	
					新人さんが多いため、指導力にバラつきがある。皆さん頑張ってください！	指導力にばらつきがあるように感じる対応、指導をしまい申し訳ございません。現在、内部だけでなく外部の研修にも参加し、指導力の向上に努めております。今後も全力で療育実施させて頂きますので、変わらずご利用いただけますと幸いです。	
					藤井寺の方は見たことがないので	①★上段にてお答えさせて頂いています。	
					配置数は不明ですが、専門性はあると思います。配置数は分かりません。	現在、児童発達支援管理責任者1名、指導員4名の配置となっております。今後も専門性を追求したサービスに努めて参ります。	
適切な支援の提供	③	子どもと保護者のニーズ課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	100%	0%	0%	担当の先生がバラバラであっても、指示の内容、保護者への説明等統一されていて感心します。	嬉しいお言葉ありがとうございます。今後も安心してご利用頂けるよう支援内容の共有やフィードバック等をさせて頂きます。ご不明な点等ございましたらお申し出ください。
						子どもの様子など話をじっくり聞いて頂いて、これからの目標、課題を一緒に考えて頂いている。	子ども達が着実に成長していけるよう、これからも目標や課題を一緒に考えていければと思っております。何かご相談やご不明な点がございましたらお申し出ください。
	④	活動プログラムが固定化しないように工夫されているか	86%	0%	0%	色々なプログラムがあるので、少しずつ出来ることが増えてほしいと思っています。	成功体験を積むことができるように、子ども達の成長段階に合わせたサービスを行っております。できることが増えて自信をもって取り組めるように今後も療育に努めていきます。
						子どもが飽きたり、慣れてダラダラしないように目先を変えて効果的に反復練習をさせてください。	★同じ内容でも変化のある繰り返しにより子ども達が飽きずに取り組めるように工夫させて頂いております。今後も楽しく活動できるよう努めて参ります。
						子どもにとっては固定化も必要なのかと感じます。	★上段にてお答えさせて頂いています。
						ある程度固定されている。	★上段にてお答えさせて頂いています。

保護者への説明等	⑤	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	95%	5%	0%	毎回丁寧な説明があり、分かりやすいです。	ありがとうございます。今後も支援内容の共有やフィードバック等丁寧なご説明を心がけて参ります。
	⑥	日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解が出来るか	100%	0%	0%	課題を指摘して頂けるのでとても参考になります。	ありがとうございます。これからも活動の様子や頑張ったところや課題の共有をさせていただきます。ご不明なことがあればお申し出下さい。
						毎回、子どもの様子、苦手なこと、頑張ったこと、すごく詳しく話して頂いています。	ありがとうございます。今後も活動の様子など報告させていただきます。ご不明な点がございましたらお申しください。
	⑦	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	76%	24%	0%	親身になってもらいたい。	うれしいお言葉ありがとうございます。今後もお困りごとやご相談ごとがございましたらお気軽にご相談ください。
						相談するといつも色々なアドバイスを頂いている。	ありがとうございます。今後も的確なアドバイスができるようスタッフ一同努めて参ります。
						面談の機会は欲しいです。面談は定期的であればと思います。	現在実施予定はございませんが、面談の要望は多々いただいておりますので現在検討させて頂いております。また、事業所内相談支援や家庭連携支援と申しまして、予約は必要ですが、いつでも面談、相談頂けるサービスもございますので、ご活用いただければ幸いです。
						お迎えの時のお話しで十分満足しています。	嬉しいお言葉ありがとうございます。今後も保護者様と子どもの活動や成長課題等を共有して連携を取りながら実施できるように取り組んで参ります。
	⑧	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を準備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ丁寧に対応しているか	86%	14%	0%	苦情に対する準備や耐性は整っていると思うが、苦情があった場合の対応は実際に目にしたことがないので分からない。	苦情に対するマニュアルだけでなく、災害時や感染症などのマニュアルは配備し、対応の体制は整えております。なにかご不明な点がございましたら、お手数ですがスタッフに伺って頂けますと幸いです。
						苦情等は聞いたことがないので分かりません。	
	⑨	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達の為の配慮がなされているか	95%	5%	0%	先生方と子どもとの意思疎通の仕方を見て参考にしたいです。	嬉しいお言葉ありがとうございます。素直にうれしく私たちの自信にも繋がります。今後も、子ども達の対応を研究し、子ども達にとって最善の対応ができるように努めていきます。
連絡帳がほしい						申し訳ございませんが、終了時間のぎりぎりまで授業を実施しているため、連絡帳などの時間確保が難しく、終了時のフィードバックやお電話にて共有、対応させて頂いている状況です。今後保護者の方々と連絡を取り合えるような形のものを検討していきますので宜しくお願い致します。	
⑩	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務胃に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	86%	14%	0%	分からない	年4回キッズ通信やイベント案内などで共有させて頂いておりますので、恐れ入りますが確認頂ければ幸いです。	
					行事予定は前もって教えて頂きます。	今後も長期休みの期間などイベントを実施予定です。是非ご参加をお待ちしております。	

	⑪	個人情報に十分注意しているか	90%	10%	0%		
非常時の対応	⑫	緊急時対応マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明できているか	67%	33%	0%	マニュアルはあると思われますが周知説明はない。知らない。	説明不足で申し訳ございません。緊急時でも対応できるように、マニュアルを配備し、緊急時に対応できるように研修も実施しております。今後も皆さまに安心して利用できるように取り組んで参ります。
	⑬	非常災害時の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	67%	29%	5%	子どもからは聞いたことがないのでよく分からない。分からない、知らない。	★説明不足で申し訳ございません。避難訓練など定期的に行っております。避難訓練時にはチラシを配布させていただきますのでご確認いただければ幸いです。
						今度実施されるようです。	★上段にてお答えさせて頂いています。
満足度	⑭	子どもは通所を楽しみにしているか	71%	19%	10%	もう少し楽しく行って欲しかったらいいが、仕方なく通所しているように見える。	楽しく通えるサービスができておらず申し訳ございません。自ら利用したい、運動がしたいと思って頂けるサービスを提供できるように、まずは活動を楽しむところから実施していきます。引き続きご利用いただけますと幸いです。
						学習は嫌だけど、運動はいい。休み時間が楽しい	楽しく思える学習授業が出来ておらず申し訳ございません。学習の何が嫌なのか再度アセスメントさせて頂き、本人が「これも勉強なんだ」「勉強楽しい！」と思えるように課題設定から見直し、楽しく成功体験をたくさん積める活動ができるよう努めて参ります。
						帰る時に「また来たい！」と言っています。とても楽しみにしている。ピーナスキッズさんへ通うのを楽しみにして小学校へ登校して行きます 週末で身体は疲れているはずなのに行き渋ったことは一度もないです⇒息子にしてはすごいことです。	大変嬉しいお言葉ありがとうございます。これからも来所を楽しみにして頂けるようスタッフ一同全力でサービス提供を行って参ります。
	⑮	事業所の支援に満足しているか	90%	10%	0%	外出がほとんどない。気分転換できたらいい。	★外出イベント等の要望はたくさん頂いております。これから検討しておりますので、是非ご参加ください。
						完全送迎になれば助かります。	申し訳ございません。現在送迎車は軽自動車1台を保有しており、ほとんどの日の送迎が満員になっております。定期的に継続して利用されている方を優先して送迎を組ませて頂いております。完全送迎には対応できかねますが、出来る限り調整させていただきますのでご相談頂ければ幸いです。
		大変専門的に利用できている。				ありがとうございます。今後も専門性を追求し、安心してご利用してご利用して頂けるよう努めて参ります。	
		・親子ですごく満足しています。 ・親子共々満足している。				嬉しいお言葉ありがとうございます。今後も満足して頂けるサービスを継続できるように努めていきます。今後とも宜しくお願い致します。	
		イベントの内容は適切か、また他にどのようなサービス内容があればありがたいかあればご意見にご記入ください				自然と触れ合えるような遠足などあればありがたい。	★上段にてお答えさせて頂いています。
						家でも子どもと一緒にできそうな運動の紹介などして頂けるとありがたいです。	家でできる運動もございますので、お近くのスタッフに伺って頂きますと幸いです。また、今後も親子体操教室も行う予定ですので、是非ご参加いただき、家でも行える運動を体感して頂けますと幸いです。

その他	⑬	60%	20%	20%	検定とか講座等とても満足しています。	嬉しいお言葉ありがとうございます。今年も漢字検定や算数検定を予定しております。是非ご参加下さい。お待ちしております。
					送迎	定期的にご利用されている方を優先に送迎できるように調整しております。また、ご相談頂ければ幸いです。
					遠足や社旗見学等お外科家の機会があれば子どもが喜びます。	★上段にてお答えさせて頂いています。
					家族で参加できるイベント(運動会、BBQなど)他事業所(はびきの等)との交流会	合同イベントの提案ありがとうございます。はびきののスタッフとも検討して参ります。
					家庭内療育できるように、指導、評価などしてもらい、長期間、子ども共々親の伴走もしてもらいたい。	日々のフィードバックの際にご家庭でも実施できる療育をお伝えさせて頂きますので、もし近況で具体的な困りごとがございましたらスタッフにご相談いただけますと幸いです。
					参観。	皆様から参観のご要望をたくさん頂き、現在実施を検討させて頂いております。参観以外にも子どもたちと一緒に活動できるイベントも用意する予定ですのでどうぞ親子参加型のイベントにも参加いただければ幸いです。
					個々ではなく、全員の子どもの力を合わせ、絵や1つの作品を作ったりしてほしい⇒参加させたい	とても具体的で楽しそうなイベント案を提案頂きありがとうございます。是非今後のイベントの検討にさせて頂きますので宜しくお願い致します。また、キッズの授業でもみんなで協力して一つのことを成し遂げる作業を行い、そこから非言語的コミュニケーションの共感を鍛える授業も実施しております。イベントや授業を通して協力する大切さを学んで頂きたいと思っておりますので今後とも宜しくお願い致します。
					保護者対象の勉強会や親子参加の楽しいイベントを時々企画してください。(勉強会⇒特性ごとの困りごと対処方法、学校行事の先取り攻略指南など(発表会、運動会等々)(イベント⇒脳トレクイズ大会、VS嵐のような体を使うゲーム大会など)	大変貴重なご意見ありがとうございます。親子参加のイベントの要望をたくさん頂き嬉しく思っております。今後のイベントにて検討させて頂きます。是非ご参加お待ちしております。
					HPやSNSなどで、子ども達の様子など写真入りで知りたい。	ご意見ありがとうございます。今後Facebookなどでふじいでらの活動の様子もアップしていく予定ですので、是非ご覧ください。
					時間を長くしてほしい(休校時等)	大変恐縮ですが、預かりがメインではなく、療育の質を高めるために時間設定をさせて頂いておりますので現在提供時間の変更の予定はございません。ただ、今後サービスのニーズによって変化することはございます。今回のご意見も参考にさせて頂き、療育の質を高めながら、皆様にもご利用しやすいサービスを目指していきますので、今後とも宜しくお願い致します。
小さな兄弟も参加できるように遊び感覚の行事	親子運動会や園庭開放など今後ご家族様もご参加できるイベントなども検討させて頂いております。その際は是非参加頂ければと思います。					

ビーナスキッズふじいでら 職員向け 放課後等デイサービス評価表

公表:令和 1年 11月 14日

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	75%	25%	0%	機能訓練室を比較的広くとっており、利用児童に対してパーテーションで構造化し、その子に応じたスペースの確保に臨んでいます。
	2	職員の配置数は適切である	25%	75%	0%	児童発達支援管理責任者、児童指導員、保育士。教師免許を持った職員を配置し毎日児童指導員が4名以上になるように配置運営しています。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	100%	0%	0%	手順表や時間割等、視覚的に分かるように構造化し、見たら分かる配慮をしています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	100%	0%	0%	毎日掃除、消毒を行い清潔に保てるようにしており、環境についてはパーテーション等でスペースを区切り、それぞれが活動しやすいように工夫しています。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	100%	0%	0%	各職員に担当を設けて、毎月のMTで業務改善の確認、振り返り、次へのアクションを考え、全職員で進めている。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	100%	0%	0%	定期的に保護者様への評価を依頼し、その評価を振り返り、今すぐ改善できること、時間がかかるができること、サービス上難しいことに振り分け改善を図っています。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で	100%	0%	0%	職員に向けた自己評価を行い、その結果を職員間で会議し、改善を図っています。その評価をホームページ上に載せています。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	75%	25%	0%	第三者機関の顧問の先生を設けて月に一度評価を頂き、業務改善に繋げています。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	100%	0%	0%	毎週模擬授業、内部研修の時間を設けて、職員の資質向上に向けて取り組んでいます。
	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、支援計画を作成している	100%	0%	0%	アセスメントシートにのっとって子ども、保護者のニーズ、課題や表面化されていない課題を分析し、計画書の作成に臨んでいます。
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	75%	25%	0%	市が推奨しているアセスメントツールを使いやすいように一部改良し、ツールを使用しながらアセスメントしています。
	12	支援計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	100%	0%	0%	上記アセスメントの分析により、発達支援、家族支援、地域支援に項目を分けて支援を設定しています。

適切な支援の提供	13	支援計画に沿った支援が行われている	100%	0%	0%	子ども一人一人に担当を設けて、毎日支援計画の進捗を確認し、支援の振り返り、改善を行っています。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	75%	25%	0%	毎月2回活動プログラムの見直し、立案を全職員で行い、チームとしてプログラムを計画しています。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	75%	25%	0%	上記同様月2回活動プログラムの見直しや、毎日の終礼時にプログラムの見直しがないか確認しています。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる支援計画を作成している	75%	25%	0%	子ども達の発達段階やニーズ、またはその時の環境、状況により支援を計画しています。
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	100%	0%	0%	支援開始前に朝礼(昼礼)を実施し、本日の担当、留意事項を確認し支援に臨んでいます。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	100%	0%	0%	支援終了後は特例なく終礼を実施し、本日の振り返りを行い、シートに記入し、休んだ職員も共有できるようにしています。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	100%	0%	0%	子ども一人一人に担当を設けて、何ができて何が出来ていないのか、客観的に記録としてとるようにしています。
	20	定期的にモニタリングを行い、支援計画の見直しの必要性を判断している	100%	0%	0%	毎日支援計画に対しての進捗状況を確認し、現計画でいいのかどうかをだんだんしています。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	27	他の放課後等デイサービス等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	50%	50%	0%	担当学会議に内容の共有や利用児童について関係機関と連携をとっております。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	100%	0%	0%	毎日子ども達の様子、課題等についてフィードバックを行い、保護者様からも要望や相談等あればその都度受け、共通の理解を深めるために努めています。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	75%	25%	0%	保護者団体を通じた勉強会を行ったり、事業所内相談支援や日々の送迎時に現在の子ども達の対応について助言し、家でも療育ができることを目指して取り組んでいます。
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	100%	0%	0%	体験、契約時に説明し、その都度同意を頂いています。報酬の改定や加算の可否によって料金の変更の際も必ず説明用紙と口頭の2点にて説明し、同意を得るようにしています。
	33	放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	100%	0%	0%	児童発達支援管理責任者により現状の課題、長期目標、短期目標、それらに対しての計画を一つ一つ説明した上で同意を得て、サービスを実施しています。

保護者への説明責任等	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	100%	0%	0%	定期的に懇談会を開いたり、随時事業所内相談支援等で悩み相談できる場を設けて必要な助言、支援を行っています。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	100%	0%	0%	メール、電話、事業所内や送迎時等にて相談が実施できることをお伝えし、事業所内相談支援に関しては書面にて伝達しています。申し入れがあった場合は出来る限りその場で相談実施日を決めて、迅速に対応するように心がけています。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	100%	0%	0%	月に1回ほどFacebookに活動内容を共有したり、年に4回活動内容や行事報告や子ども対応の共有を行っています。イベントに関してはその都度連絡し情報の共有に努めています。
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	100%	0%	0%	名前等の個人情報が記載されているものは裏紙にせず必ずシュレッダーにかけています。写真を使用する際には、写真使用の同意書をとっており、個人個人に合わせてモザイクをかける、イニシャルで名前を使用する等配慮しています。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	25%	75%	0%	事業所を漢字検定の準会場とし、利用児童だけではなく、保護者様や兄弟、地域の方にも参加頂けるイベントを開催しています。
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	100%	0%	0%	各々のマニュアルを策定し、職員には入社時に、保護者様には契約時に周知し、毎年2回、発声を想定した避難訓練を実施しています。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認している	100%	0%	0%	契約時にアセスメントシートにのっとり情報収集しており、その中に服薬やてんかん発作等の情報の確認を実施しており、共有できています。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	100%	0%	0%	他事業所や自事業所の事故、苦情、ヒヤリハットのファイルを作成し、月に1回のスタッフMTで事故、苦情、ヒヤリハットを周知し、事業所内で共有できるようにしています。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	100%	0%	0%	虐待防止の研修を年間計画に盛り込み、欠かさず研修実施しています。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、支援計画に記載している	75%	25%	0%	軽度発達障害児を対象の施設の為、現在拘束が必要な子ども達はいませんが、切迫性・非代替性・一時性を満たした場合のみ拘束するという文言はあります。今後の為にもどこまでが切迫性なのか一時性なのかを共有できるように文書化しました。